



平成 26 年 3 月期 第 1 四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成 25 年 7 月 30 日

上場会社名 株式会社コメリ

上場取引所 東

コード番号 8218 URL <http://www.komeri.bit.or.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 捧 雄一郎

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 常務執行役員 経営企画室ゼネラルマネージャー (氏名) 板垣 隆義 (TEL) 025 (371) 4111

四半期報告書提出予定日 平成 25 年 8 月 14 日 配当支払開始予定日 -

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成 26 年 3 月期第 1 四半期の連結業績 (平成 25 年 4 月 1 日～平成 25 年 6 月 30 日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26 年 3 月期第 1 四半期	88,017	0.9	7,124	△8.0	6,923	△10.4	4,125	△8.8
25 年 3 月期第 1 四半期	87,240	2.2	7,742	△1.2	7,729	△0.1	4,521	2.5

(注) 包括利益 26 年 3 月期第 1 四半期 4,200 百万円 (△4.9%) 25 年 3 月期第 1 四半期 4,417 百万円 (△0.4%)

	1 株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1 株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26 年 3 月期第 1 四半期	81.24	81.14
25 年 3 月期第 1 四半期	89.05	89.01

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26 年 3 月期第 1 四半期	271,955	128,743	47.3
25 年 3 月期	272,073	125,432	46.1

(参考) 自己資本 26 年 3 月期第 1 四半期 128,614 百万円 25 年 3 月期 125,316 百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第 1 四半期末	第 2 四半期末	第 3 四半期末	期 末	合 計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25 年 3 月期	-	18.00	-	18.00	36.00
26 年 3 月期	-	-	-	-	-
26 年 3 月期(予想)	-	18.00	-	18.00	36.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成 26 年 3 月期の連結業績予想 (平成 25 年 4 月 1 日～平成 26 年 3 月 31 日)

(%表示は、通期は対前期、第 2 四半期 (累計) は対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益		1 株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第 2 四半期 (累計)	169,000	4.2	13,750	8.4	13,550	7.5	8,100	9.1	159 51
通 期	334,000	4.6	21,000	9.5	20,500	10.4	11,100	11.0	218 58

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

26年3月期1Q	54,409,168株	25年3月期	54,409,168株
----------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

26年3月期1Q	3,625,073株	25年3月期	3,630,310株
----------	------------	--------	------------

③ 期中平均株式数（四半期累計）

26年3月期1Q	50,779,181株	25年3月期1Q	50,777,953株
----------	-------------	----------	-------------

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
4. 補足情報 .....	8
商品部門別売上状況 .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における我が国経済は、新政権による経済対策への期待感から、一部企業の業績に回復の兆しが見え始めたものの、中国における経済成長率の鈍化等による景気押し下げリスクもあり、依然として先行きの不透明感が払拭されず、個人消費につきましても本格的回復には至っていない状況であります。

このような状況のもと、当社グループの当第1四半期連結累計期間は、4月から5月中旬にかけての全国的な天候不順による春物商材の販売不振、前年に販売が好調であった建築資材や農業資材等の補修用品の反動から、売上の増加が低調となりました。

新規出店につきましては、ホームセンター（以下、HC）を1店舗（石川県金沢市）、ハードアンドグリーン（以下、HG）を1店舗（群馬県板倉町）、合計で2店舗を実施いたしました。これにより、当第1四半期末の店舗数は、パワー25店舗、HC141店舗、HG946店舗、アテナ16店舗、合計で1,128店舗となりました。

（商品部門別の状況）

#### ・金物・資材・建材

「金物・資材・建材」分野は、前年に売上を伸ばした波板や補修用品等の反動はありましたが、工具等の販売が好調に推移いたしました。これにより売上高は、245億61百万円（前年同期比100.9%）となりました。

#### ・園芸・農業用品

「園芸・農業用品」分野は、4月から5月中旬の低温による春物商材の立ち遅れにより、肥料や用土の販売が苦戦いたしました。切花等の植物の販売が好調に推移いたしました。これにより売上高は、280億3百万円（同100.6%）となりました。

#### ・家庭用品

「家庭用品」分野は、5月中旬以降の気温上昇にともない、家庭用殺虫剤や洗濯洗剤の販売が好調に推移いたしました。これにより売上高は、182億29百万円（同101.9%）となりました。

#### ・オフィス・レジャー用品

「オフィス・レジャー用品」分野は、家具・収納用品の販売が低迷いたしました。キャンプ用品の販売が好調に推移いたしました。これにより売上高は、108億97百万円（同100.0%）となりました。

#### ・灯油他

「灯油他」分野は、灯油の販売は、ほぼ前年並みに推移いたしました。これにより売上高は、21億16百万円（同99.9%）となりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の営業収益は、880億17百万円（前年同期比100.9%）、営業利益は、71億24百万円（同92.0%）、経常利益は、69億23百万円（同89.6%）、四半期純利益は、41億25百万円（同91.2%）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

（資産）

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は、1,131億58百万円となり、前連結会計年度末に比べ3億70百万円減少いたしました。主に現金及び預金が3億68百万円増加いたしました。受取手形及び売掛金が6億69百万円、商品及び製品が5億24百万円それぞれ減少したことによるものであります。固定資産は、1,587億96百万円となり、前連結会計年度末に比べ2億52百万円増加いたしました。主に有形固定資産が2億14百万円増加したことによるものであります。

この結果、総資産は、2,719億55百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億18百万円減少いたしました。

（負債）

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は、1,093億6百万円となり、前連結会計年度末に比べ19億63百万円減少いたしました。主に支払手形及び買掛金が71億24百万円増加いたしました。短期借入金69億円、設備支払手形（その他）が27億13百万円それぞれ減少したことによるものであります。固定負債は、339億5百万円となり、前連結会計年度末に比べ14億65百万円減少いたしました。主に長期借入金14億16百万円減少したことによるものであります。

この結果、負債合計は、1,432億12百万円となり、前連結会計年度末に比べ34億29百万円減少いたしました。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は、1,287億43百万円となり、前連結会計年度末に比べ33億10百万円増加いたしました。主に配当金の支払が9億14百万円ありましたが、四半期純利益41億25百万円の計上により利益剰余金が増加したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は、47.3%（前連結会計年度末は46.1%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、平成25年4月30日に公表いたしました平成26年3月期の連結業績予想を変更しておりません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,331	3,699
受取手形及び売掛金	8,344	7,675
商品及び製品	91,649	91,125
原材料及び貯蔵品	169	158
繰延税金資産	1,322	1,638
その他	8,781	8,937
貸倒引当金	△70	△76
流動資産合計	113,528	113,158
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	93,768	93,471
土地	27,859	28,354
リース資産（純額）	6,840	6,633
その他（純額）	6,772	6,994
有形固定資産合計	135,240	135,455
無形固定資産	6,638	6,760
投資その他の資産		
投資有価証券	473	423
繰延税金資産	5,829	5,783
敷金及び保証金	8,252	8,325
その他	2,142	2,074
貸倒引当金	△31	△25
投資その他の資産合計	16,665	16,581
固定資産合計	158,544	158,796
資産合計	272,073	271,955
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	44,132	51,257
短期借入金	37,720	30,820
1年内返済予定の長期借入金	6,863	6,502
リース債務	2,207	2,168
未払法人税等	2,987	2,993
賞与引当金	2,067	3,233
役員賞与引当金	59	15
店舗閉鎖損失引当金	17	17
ポイント引当金	443	438
災害損失引当金	34	34
その他	14,738	11,826
流動負債合計	111,270	109,306

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
<b>固定負債</b>		
長期借入金	17,367	15,950
リース債務	5,481	5,287
退職給付引当金	5,984	6,189
役員退職慰労引当金	1,023	961
資産除去債務	3,516	3,563
その他	1,995	1,953
固定負債合計	35,370	33,905
<b>負債合計</b>		
	146,641	143,212
<b>純資産の部</b>		
<b>株主資本</b>		
資本金	18,802	18,802
資本剰余金	25,260	25,260
利益剰余金	89,660	92,870
自己株式	△8,810	△8,797
株主資本合計	124,912	128,134
<b>その他の包括利益累計額</b>		
その他有価証券評価差額金	68	69
繰延ヘッジ損益	335	409
その他の包括利益累計額合計	404	479
<b>新株予約権</b>		
	115	128
<b>純資産合計</b>		
	125,432	128,743
<b>負債純資産合計</b>		
	272,073	271,955

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
売上高	84,606	85,315
売上原価	57,389	58,050
売上総利益	27,217	27,265
営業収入	2,633	2,701
営業総利益	29,851	29,967
販売費及び一般管理費	22,108	22,842
営業利益	7,742	7,124
営業外収益		
受取利息	8	7
受取保険金	43	10
受取補償金	—	28
為替差益	68	—
その他	37	44
営業外収益合計	158	90
営業外費用		
支払利息	160	142
為替差損	—	125
その他	12	23
営業外費用合計	172	291
経常利益	7,729	6,923
特別利益		
受取補償金	82	—
特別利益合計	82	—
特別損失		
減損損失	177	—
固定資産処分損	15	141
特別損失合計	192	141
税金等調整前四半期純利益	7,619	6,782
法人税、住民税及び事業税	3,356	2,952
法人税等調整額	△259	△295
法人税等合計	3,097	2,657
少数株主損益調整前四半期純利益	4,521	4,125
四半期純利益	4,521	4,125

(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	4,521	4,125
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△27	1
繰延ヘッジ損益	△76	73
その他の包括利益合計	△103	75
四半期包括利益	4,417	4,200
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	4,417	4,200
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

## 4. 補足情報

商品部門別売上状況

(単位：百万円、%)

部門別	前第1四半期 連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)		当第1四半期 連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)		前年 同期比
	金額	構成比	金額	構成比	
金物・資材・建材	24,344	27.9	24,561	27.9	100.9
園芸・農業用品	27,830	31.9	28,003	31.8	100.6
家庭用品	17,892	20.5	18,229	20.7	101.9
オフィス・レジャー用品	10,895	12.5	10,897	12.4	100.0
灯油他	2,117	2.4	2,116	2.4	99.9
ホームセンター部門計	83,081	95.2	83,807	95.2	100.9
その他	1,525	1.8	1,507	1.7	98.9
売上高合計	84,606	97.0	85,315	96.9	100.8
営業収入	2,633	3.0	2,701	3.1	102.6
営業収益	87,240	100.0	88,017	100.0	100.9

(注) 商品別の各構成内容は、次のとおりであります。

金物・資材・建材	(建築金物、資材・建具、工具、ペイント・内装、作業衣料等)
園芸・農業用品	(園芸・農具、植物等)
家庭用品	(日用品・家庭用品、電気製品、インテリア、服飾雑貨等)
オフィス・ レジャー用品	(オフィス用品、家具収納、スポーツ・レジャー、文具・玩具、ペット、 カー用品等)
灯油他	(燃料等)